



ユーザ デバイス プロファイル テンプレート

この章では、ユーザ デバイス プロファイルの作成と変更の手順を説明します。

この章は、次の項で構成されています。

- [ユーザ デバイス プロファイル テンプレートの検索 \(P.33-2\)](#)
- [ユーザ デバイス プロファイル用の Cisco CallManager Bulk Administration \(BAT\) テンプレートの作成 \(P.33-4\)](#)
- [テンプレートの修正 \(P.33-6\)](#)
- [関連項目 \(P.33-8\)](#)

ユーザ デバイス プロファイル テンプレートの検索

複数のユーザ デバイス プロファイル (UDP) が存在する場合がありますので、Cisco CallManager では、固有の検索基準に基づいて特定のテンプレートを探し出すことができます。テンプレートを見つける手順は、次のとおりです。



(注)

ブラウザセッションの作業中、検索 / 一覧表示の検索プリファレンスはクライアントマシンのクッキーに格納されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻った場合、またはブラウザを閉じてから新しいブラウザ ウィンドウを再度開いた場合、検索を変更するまで Cisco CallManager 検索プリファレンスが維持されます。

手順

ステップ 1 **Bulk Administration > User Device Profiles > User Device Profile Template** の順に選択します。

Find and List UDP Templates ウィンドウが表示されます。2 つのドロップダウン リスト ボックスを使用して、テンプレートを検索します。

ステップ 2 最初の Find UDP Template where ドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかの検索基準を選択します。

- Profile Name
- Profile Description
- Device Type

2 番目の Find UDP Template where ドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかの検索基準を選択します。

- begins with
- contains
- is exactly
- ends with
- is empty
- is not empty

ステップ 3 必要に応じて、適切な検索テキストを指定し、**Find** をクリックします。



ヒント

データベースに登録されているすべての UDP テンプレートを検索するには、検索テキストを入力せずに **Find** をクリックします。

検索されたテンプレートのリストが、次の項目別に表示されます。

- Name
- Description
- Device Type
- Profile Type

ステップ 4 レコードのリストから、検索基準に一致するテンプレート名をクリックします。

UDP Template Configuration ウィンドウが表示されます。

その他の情報

詳細については、[P.33-8](#) の「[関連項目](#)」を参照してください。

ユーザ デバイス プロファイル用の Cisco CallManager Bulk Administration (BAT) テンプレートの作成

ユーザ デバイス プロファイルを一括して追加するためのテンプレートを作成する手順は、次のとおりです。

手順

-
- ステップ 1** **Bulk Administration > User Device Profiles > User Device Profile Template** の順に選択します。
- ステップ 2** **Add New** をクリックします。UDP Template Configuration ウィンドウが表示されます。
- ステップ 3** **Device Type** ドロップダウン リスト ボックスから、ユーザ デバイス プロファイルのモデルを選択します。**Next** をクリックします。
- ステップ 4** **User Device Profile Template Name** フィールドに、50 文字以下で固有の名前を入力します。

デバイスのモデルによっては、次のフィールドの一部が表示されない場合があります。

- **User Hold Audio Source** : ユーザがコールを保留にしたときに再生されるオーディオ ソースを選択する。
- **User Locale** : このプロファイル用の国と言語の組み合わせを選択する。
- **Phone Button Template** : このプロファイル用の電話機ボタンテンプレートを選択する。
- **Softkey Template** : このプロファイルに適切なソフトキー テンプレートを選択する。
- **MLPP Indication** : MLPP 優先コールを行うときにデバイスが優先トーンを再生できるかどうかを指定するには次のいずれかを選択する。
 - Default : MLPP 表示をデバイス プールから継承する。
 - Off : MLPP 表示トーンを送信しない。
 - On : MLPP 優先コールの表示を送信する。
- **MLPP Preemption** : MLPP 優先コールを行うときに進行中のコールをデバイスがプリエンプシオン処理できるかどうかを指定するには、次のいずれかを選択する。
 - Default : MLPP プリエンプシオン設定値をデバイス プールから継承する。
 - Off : MLPP 優先コールを行うときにコールをプリエンプシオン処理しない。
 - On : MLPP 優先コールを行うときに進行中のコールをプリエンプシオン処理する。



(注) デバイスの MLPP Preemption が *On* に設定されているときは、MLPP Indication を *Off* に設定しないでください。

- **MLPP Domain** : このデバイスに関連した MLPP ドメインの 16 進数を入力する。ブランクまたは 0 ~ FFFFFFFF の値である必要があります。
- **Expansion Module Information** : 電話機に拡張モジュールが取り付けられている場合はそのタイプを選択し、Module 1 と Module 2 に対しては <None> を選択する。
- **Login User ID** : デフォルト プロファイル用のログイン ユーザ ID を入力する。ユーザがユーザ デバイス プロファイルからログアウトすると、ユーザ デバイス プロファイルは自動的にこのログイン ユーザ ID にログインしてデフォルト プロファイルを使用します。

**ヒント**

Login User ID フィールドの下にある **Select Login User ID** リンクを選択すると、有効なログイン ユーザ ID を見つけるのに役立つ機能を利用できます。新しいダイアログボックスが表示されます。使用するログイン ユーザ ID の最初の何文字かを Login User ID フィールドに入力すると、入力したパターンに一致するすべてのログイン ユーザ ID が、**Selected login user ID** フィールドに表示されます。目的の ID を選択し、OK をクリックします。

ステップ 5 必要に応じて **Ignore Presentation Indicators (Internal Calls Only)** チェックボックスをオンにします。

ステップ 6 **Save** をクリックします。UDP Template Configuration ウィンドウが表示されます。

ステップ 7 選択した電話機ボタンテンプレートによって、表示されるリンクが異なります。たとえば、回線の追加、短縮ダイヤル設定、登録済み Cisco IP Phone サービス設定、およびビジー ランプ フィールド短縮ダイヤル設定などのリンクが表示されます。

一部の Cisco IP Phone モデルでは、Cisco IP Phone サービスと短縮ダイヤルをテンプレートに追加できます。BAT テンプレートの回線、IP サービス、短縮ダイヤルの追加の詳細については、[第 4 章「電話機のファイル形式」](#)を参照してください。

その他の情報

詳細については、[P.33-8](#) の「[関連項目](#)」を参照してください。

テンプレートの修正

同じデバイスの一部のフィールドだけを変更するときは、テンプレートのプロパティを修正できます。

既存の BAT テンプレートの詳細を修正または更新する手順は、次のとおりです。

手順

-
- ステップ 1** P.33-2 の「[ユーザ デバイス プロファイル テンプレートの検索](#)」の手順に従って、変更する UDP テンプレートを検索します。
 - ステップ 2** 表示されたテンプレートのリストから、変更するテンプレート名をクリックします。選択したテンプレートの詳細が、UDP Template Configuration ウィンドウに表示されます。
 - ステップ 3** それが修正するテンプレートであることを確認します。
 - ステップ 4** 必要に応じてテンプレート フィールドで詳細を修正します。
 - ステップ 5** **Save** をクリックして既存のテンプレートに変更内容を保存します。
-

その他の項目

詳細については、P.33-8 の「[関連項目](#)」を参照してください。

テンプレートのコピー

一部のフィールドだけを変更するときは、テンプレートのプロパティを新しいテンプレートにコピーできます。



-
- (注) 作成する新しいテンプレートは、元のテンプレートとデバイス タイプが同じでなければなりません (たとえば、Cisco IP User Device Profile Model 7960)。
-

既存の BAT テンプレートをコピーする手順は、次のとおりです。

手順

-
- ステップ 1** P.33-2 の「[ユーザ デバイス プロファイル テンプレートの検索](#)」の手順に従って、コピーする UDP テンプレートを検索します。
 - ステップ 2** 表示されたテンプレートのリストから、コピーするテンプレート名をクリックします。選択したテンプレートの詳細が、UDP Template Configuration ウィンドウに表示されます。



-
- (注) コピーするテンプレートに対応する Copy カラムのアイコンをクリックして、テンプレートをコピーすることもできます。
-

- ステップ 3** これが、コピーするテンプレートであることを確認してから、**Copy** をクリックします。テンプレートが複製され、コピーが作成されます。このコピーには、元のテンプレートで指定した値がすべて複写されます。
- ステップ 4** User Device Profile Template Name フィールドに、新しいテンプレート名を 50 文字以下の英数字で入力します。
- ステップ 5** 必要に応じて、新しいテンプレートのフィールドを更新します。
- ステップ 6** **Save** をクリックします。BAT に追加されるテンプレートが、左側の **Templates** カラムに表示されません。

その他の項目

詳細については、[P.33-8](#) の「[関連項目](#)」を参照してください。

テンプレートの削除

BAT テンプレートが不要になった場合は、削除することができます。テンプレートを削除する手順は、次のとおりです。

手順

- ステップ 1** [P.33-2](#) の「[ユーザ デバイス プロファイル テンプレートの検索](#)」の手順に従って、削除する UDP テンプレートを検索します。
- ステップ 2** 表示されたテンプレートのリストから、削除するテンプレート名をクリックします。選択したテンプレートの詳細が、UDP Template Configuration ウィンドウに表示されます。



(注) テンプレート名の横のチェックボックスをオンにし、**Delete Selected** をクリックしても、テンプレートを削除できます。

- ステップ 3** これが、削除するテンプレートであることを確認してから、**Delete** をクリックします。削除操作を確認するように求めるメッセージが表示されます。
- ステップ 4** **OK** をクリックして、レコードを削除します。Find and List UDP Templates ウィンドウのテンプレートのリストから、テンプレート名が消去されます。

その他の項目

詳細については、[P.33-8](#) の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [ユーザ デバイス プロファイル テンプレートの検索 \(P.33-2\)](#)
- [ユーザ デバイス プロファイル用の Cisco CallManager Bulk Administration \(BAT\) テンプレートの作成 \(P.33-4\)](#)
- [テンプレートの修正 \(P.33-6\)](#)